

広報

ぴっぷ

10

October
2013
No.661

高齢者等住宅の門口除雪サービスを実施します
生活習慣を見直す機会に 総合特定健康診査を受けましょう (ほか)



9月8日 比布中学校学校祭 全校合唱

Enjoy! Pippu Life

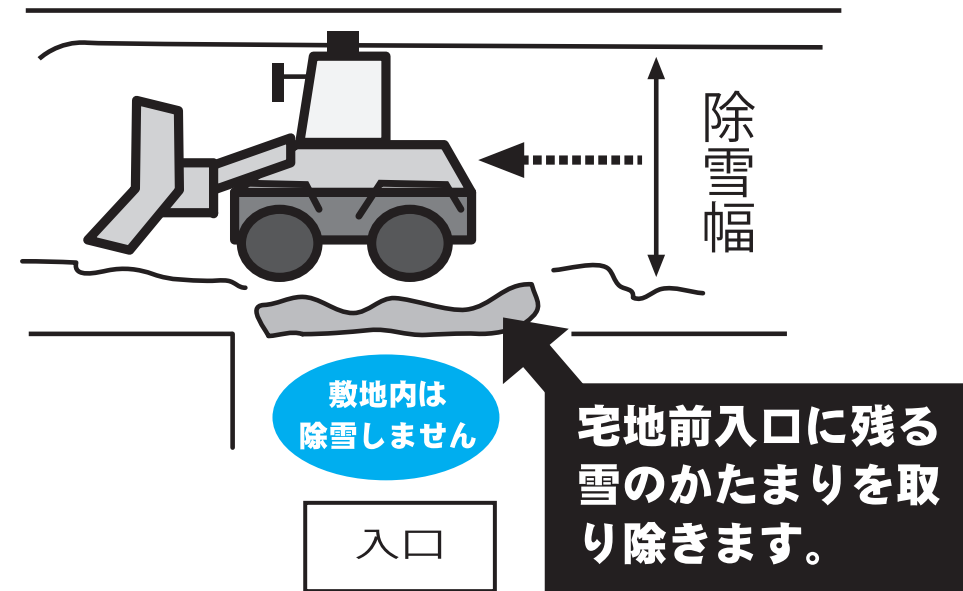
笑顔あふれるまちのいまどき

「除雪車が通った後の雪かきが大変…」との声に

高齢者等住宅の 門口除雪サービスを 実施します

■問い合わせ
役場保健福祉課福祉係
☎85-4804

▼除雪のイメージ図



注意!
あくまでも
道路の幅員内の
作業です。
個人の宅地内を
除雪するものでは
ありません



町では、自力で除雪が困難な高齢者、障がいのある世帯等を対象に、門口の雪のかたまりを除雪する福祉サービスを実施します。

この除雪サービスは、除雪車が道路の除雪（早朝時のみ）を終えた後に、小型除雪車などを使って道路と宅地入り口の境界付近に残されている道路の幅員内の雪のかたまりを片付けるものです。個人の宅地内の除雪をするものではありません。

なお、全町一斉の除雪サービスとなることから、除雪車が通った後、すぐに作業できるわけではありません。その時々状況により時間帯が変わりますので、あらかじめご承知ください。

次の要件に対象となる世帯

- 対象となる世帯
 - ① 75歳以上の一人暮らし世帯
 - ② 75歳以上の夫婦世帯
 - ③ 障がい者の一人暮らし世帯
 - ④ 障がい者のみの世帯
 - ⑤ 障がい者と同居者が75歳以上の世帯
 - ※障がい者：身体障害者手帳1種1・2級、療育手帳A判定、精神障害者保健福祉手帳1級をお持ちの方
 - 対象とならない世帯
 - ① 74歳以下の同居家族がいる世帯
 - ② 公営住宅、民間集合住宅、介護施設等への入居者
 - ③ 冬期間居住していない方
 - ④ 事業所（高齢者事業団等）などで働いている家族がいる世帯
- サービスの内容、対象世帯の要件など不明な点は、役場保健福祉課福祉係までお問い合わせください。また、役場に來ることができない方は、電話でご相談ください。

総合特定健康検査（特定健診）は、メタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）に着目した健診で、生活習慣病の進行を健診結果からみるることができます。

生活習慣病は自覚症状がありません。知らず知らずのうちに進行してしまいます。年に一度は特定健診を受けて、自分のからだの中の状態を確かめ、生活習慣病を見直す機会にしましょう。

また、がん検診のみの受診もできますので、健康管理のために受診しましょう。

■日程
10月23日（水）、24日（木）、25日（金）、28日（月）の4日間
受付時間は、個別にご案内します。（時間予約制）

■場所
保健センター
※駐車場が狭いので、改善センターの駐車場もご利用ください。交通事故防止のため、路上駐車は控えてください。

生活習慣を見直す機会に 総合特定健康診査を 受けましょう

■問い合わせ 保健センター ☎85-2555



- 特定健診対象者
 - ① 町民で30～39歳までの方
 - ② 比布町国民健康保険に加入している40～74歳までの方
 - ③ 後期高齢者医療保険に加入している方
 - ④ 生活保護を受給している30歳以上の方
- ※社会保険の被扶養者の方でも、特定健診の受診が可能な場合がありますのでご相談ください。
- がん検診対象者
 - 胃・肺・大腸がん検診 30歳以上
 - 前立腺がん検診 50歳以上
- 費用（自己負担額）
 - 特定健康診査 1,000円
 - 胃がん検診 1,500円
 - 大腸がん検診 500円
 - 肺がん検診 500円
 - 喀痰検査 500円
 - 前立腺がん検診 900円
- ※健診日程の変更や、取り消しは、受診日前までに保健センターへお知らせください。
- ※新たに健診を希望する方は、保健センターまでご連絡ください。

ぴっぷ健康マイレージ事業 応募受付開始!

ぴっぷ健康マイレージ事業記念品の応募の受付を10月1日から開始します。

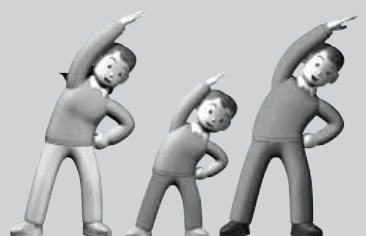
今年4月以降に、右記の4つの健康目標を達成した方に記念品を差し上げます。

健康マイレージカードに必要事項を記入して、保健センターへ提出してください。手続き終了後、応募された皆さんに記念品を贈呈します。

応募期間は平成26年3月14日までです。

10月23日から始まる特定健診から始めても十分間に合いますので、皆さん、ぜひチャレンジしてください。

- *4つの健康目標*
- ① 健診を受ける
- ② がん検診を受ける
- ③ 健康に関する事業に一つ以上参加する（結果説明会、介護予防事業、ミニバレー大会、ソフトボール大会、ノルディックウォーキング講習会など）
- ④ 個人の健康目標を3か月以上継続する



■問い合わせ
保健センター ☎85-2555

行政報告

第3回町議会定例会

第3回町議会定例会が平成25年9月10日に招集され、町長から行政一般報告がされましたので、その概要をお知らせします。



◆町長行政一般報告

諸工事の発注状況

1点目は、平成25年度諸工事の発注状況についてですが、別表をご覧ください。

観光施設の営業状況

2点目は、グリーンパークびつぷ及び遊湯びつぷの営業状況についてです。グリーンパークびつぷの利用状況ですが、9月8日現在の総収入は、526万7千円で、対前年比は24万6千円少ない95・54%の状況です。減少した要因として、メイン施設のパークゴルフ場については、団体券や午後券、遊湯びつぷのお風呂・食事のセット券での利用客の増加により、8月末までは対前年比

別表 諸工事の発注状況（平成25年6月19日から平成25年9月9日まで）

工事名及び工事の内容	請負業者	請負金額
長谷川団地1丁目道路改良工事 路盤改良 L=214.03m W=6.0m 密粒度As t=3 1,320㎡	日新工業㈱	11,560,500
町道維持補修（7工区）工事 排水溝コンクリート蓋設置・既存フェンス撤去 [※]	日新工業㈱	156,450
道路照明灯塗装工事 デザインポール型照明灯塗装 26基	㈲アピコ塗装	724,500
道路照明灯取替工事 ポール式 15基 電柱添加式 2基	山崎電機㈱	2,415,000
町道維持補修（8工区）工事 トラフ撤去・再布設 [※]	日新工業㈱	441,000
新町団地新くるみ団地遊具更新工事 ブランコ、すべり台 各1基更新	㈱新見産業	2,625,000
ガードケーブル補修工事 北7線沢道路 L=1,092㎡	日本道路㈱ 道北出張所	3,360,000
太田山団地内道路側溝補修工事 U240トラフ布設替 L=57.6m グレーチング蓋布設 L=46m [※]	日新工業㈱	1,953,000
町道維持補修（9工区）工事 歩車道パッチング 37箇所 56.16㎡ [※]	日本道路㈱ 道北出張所	493,500
町道維持補修（10工区）工事 道路照明灯1基支柱撤去及び復旧	谷電機	105,000
北1線17号道路拡幅工事 工事延長 L=40m 密粒度As t=3 200㎡ [※]	㈱新見産業	2,205,000
南4丁目道路路盤改良工事 路盤改良 L=136.3m W=7.5m・7.7m [※]	日新工業㈱	12,495,000
らんるん団地外壁塗装等工事 4棟8戸 外壁塗装1,208㎡ [※]	㈱ひだの塗装工業	5,985,000
あけぼの団地C棟D棟屋上防水長寿命 化型改善工事 屋上断熱防水 740㎡	㈱水野工務店	16,170,000
南地区町有住宅解体工事 昭和39年建設 C B 造2階建 81.8㎡	㈲蜂谷商事	1,155,000
水道メーター器取替第1工区工事 水道メーター器φ13mm・φ75mm 177基	㈱岩城設備	2,677,500
下水道管路補修工事 不明水侵入箇所補修 62箇所 [※]	㈱TMS工業	8,032,500
水道メーター器取替第2工区工事 水道メーター器φ20mm 165基	㈱岩城設備	2,467,500
運動公園フェンス改修工事 多目的ネット40mm目 3,000×2,000 33枚 [※]	㈱水野工務店	2,079,000
自然展望ハウス等解体工事 自然展望ハウス 木造 123㎡ [※]	㈲蜂谷商事	1,995,000
びつぷスキー場リフト塗装工事 第1リフト・第2リフト・第6リフト 支柱 [※]	㈲菅野塗工	6,300,000
北嶺林道再整備工事 工事延長 L=1,169.6m 密粒度As t=3cm 3,070㎡ [※]	日本道路㈱ 道北出張所	11,340,000
比布火葬場トイレ改修工事 合併処理浄化槽（5人槽）他給排水衛生設備工事一式	㈱辻キカイ	2,782,500
東園霊園内排水整備工事 素掘側溝整備 L=137m U300Bトラフ L=128.3m [※]	日新工業㈱	2,520,000

100・40%の状況でしたが、8月お盆ごろからの不安定な天候により総体の利用客が減少したためと分析をしています。

今シーズンも後半に入っていますが、パークゴルフ場は、残っている町主催大会の円滑な運営と、前年同様、天候上可能であれば11月中旬ごろまで営業し、引き続き多くの愛好者にご利用いただけるよう努めてまいります。



なお、次年度に向けては、遊湯びつぷと更なる連携を図り、愛好者が利用しやすい団

次に昨年度から指定管理者による運営に移行した交流促進施設「良佳プラザ・遊湯びつぷ」の8月末現在の利用状況ですが、管理者からの報告によると、対前年比106・3%と上回っています。特に、宿泊者数の実績が、4月の閑散期において対前年比181・4%、直営だった平成23年度と比較すると、204%と好調でした。

おります。今年、「良佳プラザ・遊湯びつぷ」の開業15周年の年に当たり、同施設では、これからの閑散期に向け、お得な宿泊プランを用意し、集客増を図っていくと伺っています。

町としても、様々な角度から情報の共有、または提供を行い、町民をはじめ多くの方に来館いただけるよう、更には民間活力が最大限発揮され、業績が向上されるよう、管理者との連携を深めてまいります。

ふるさと応援寄付金の状況

この制度は、平成20年9月にスタートしましたが、今年度も申し込みをいただいたものも含めると、今年9月9日現在、延べ79人、総額2,529万4千円の寄付金をいただいています。

寄付をいただいた皆様から感謝とお礼を申し上げます。

なお、今年も横浜市にお住まいの實吉繁幸さんから200万円の高額寄付を受けました。今回で6回目です。

100万円の寄付をいただいています。先ほど報告させていただきました金額には、この分も含まれております。なお、お名前を伏せることを前提に高額寄付をいただいた方もおりますことを申し添えます。

それぞれ、ふるさと比布町が元気になるために応援いただいた皆様改めて感謝を申し上げます。

■町から提案した主な議案等

- 平成24年度歳入歳出決算認定
- 教育委員会委員の任命
工藤澄子氏
- 教育委員会委員の任命
岡田 功氏
- 監査委員の選任
笈川弘司氏
- 固定資産評価審査委員会委員の選任
太田敏雄氏
- 上川中部消防組合の解散
- 大雪消防組合への加入

地域安全活動推進委員に委嘱状

旭川中央地区防犯協会長と旭川中央警察署長が任命する地域安全活動推進委員に本町から8人が委嘱され、9月3日に旭川中央地区防犯協会副会長である伊藤喜代志町長から委嘱状が手渡されました。

地域安全活動推進委員の任期は2年で、犯罪などの防止活動や地域の安全活動を行います。

◆推進委員（行政区） ※敬称略

佐竹清（北町）、今井明信（西町）、山本奉文（南町）、芦野道男（東町）、谷越保子（南町）、西間咲子（1区）、野地馨（22区）、岡田幸泰（12区）



地域安全推進委員委嘱式（写真左）活動についての研修会を開催（写真下）



まちづくり懇談会を開催します

比布町に住む皆さんが、日ごろ感じている町政へのご要望などをお伺いし、まちづくりの課題等についての説明や意見交換を行うため、今年も5地区で「まちづくり懇談会」を開催します。開催日時は左表のとおりです。

月日	時間	会場	対象行政区
11/11 (月)	午前9時00分 午前11時30分	公民館南分館	1～3区
	午後1時30分 午後4時00分	東園地域センター	12～19区
	午後6時00分 午後8時30分	福社会館	市街地区
11/12 (火)	午前9時00分 午前11時30分	蘭留地域センター	20～25区
	午後1時30分 午後4時00分	福社会館	4～11、26区

■問い合わせ

役場総務企画課広報係

認知症について

認知症により、本人や家族が混乱し、傷ついたり、疲れたりする場合があります。

皆さんが、認知症を正しく理解することで、認知症になった人も、支える周りの人も安心した生活を送ることができそうです。

今回は認知症の種類などを紹介します。

認知症の種類・原因と症状

認知症は大きく3種類あります。原因によって症状や対応が異なりますので、早めに診断を受け、症状にあった認知症ケアを進めることが大切です。

◇アルツハイマー型認知症
脳内β(ベータ)タンパク・タウタンパク

ク・タウタンパクという老廃物がたまり、脳の委縮を起こします。

▼症状 少し前のことを忘れる、同じ物を何度も買う、帰り道がわからなくなるなど

◇レビー小体型認知症
脳内にレビー小体という特殊なたんぱく質がたまることで起こります。

◇血管性認知症
脳梗塞や脳出血によって、血流が途絶え、神経細胞が死滅するために起こります。

す。日によって症状に波があるのが特徴です。

▼症状 幻視(子どもや虫が見えたりする)、手足の震え、動きが鈍くなる、転びやすいなど

◇脳血管性認知症
脳梗塞や脳出血によって、血流が途絶え、神経細胞が死滅するために起こります。

認知症ケアのポイント

〜できないところよりも、できることに目を向けましょう

今までは、認知症になると「何もわからなくなる」「できなくなる」と考え、本人抜きに周囲だけで物事を決める傾向がありました。現在は、本人なりの「わかること」「できること」を尊重し、支えるケアを推進しています。

ぜひ、「できないところ」よりも「できること」に目を向け、接してみてください。

本人も安心できますし、接する方も気持ちが悪くなりません。

認知症の治療をしている方へ「相談ノート」の活用

よりよい認知症の治療を進めるために、家族とケアを担う方や主治医で本人の状態や困っていることを共有していくことが大切です。

診察室での限られた時間で、家庭の状況を全て伝える

のは難しいと思います。そのため、当センターでは、受診時の相談内容をわかりやすく記入できる「相談ノート」を用意し、希望者に配布しています。ぜひ活用ください。

頭の体操の答え

点線点線点
線点線点綿
点線点線点
線点線点線
点線点線点

一文字だけ「綿」が「綿」になっています。皆さん、わかりましたか？

頭の体操

他と違うところを探してください！

点線点線点
線点線点綿
点線点線点
線点線点線
点線点線点

◇「第二の認知症 増えるレビー小体型認知症の今」
小阪憲司 著

書籍紹介



「第二の認知症 増えるレビー小体型認知症の今」
小阪憲司 著

認知症といえば「アルツハイマー型認知症」がよく知られていますが、最近増えている病気が「レビー小

体型認知症」です。

この病気は症状が様々で介護が難しいとされています。診断が難しく、適切な治療が行われずに苦しんでいる人や家族が全国に多くいます。

この本には、病気の症状と注意するポイントなどが書かれています。病気に合わせた対応ができるかと本人も家族も安心できます。図書館にありますので、ぜひ一度読んでみてください。

笑顔の写真大募集！

あなたの撮った**写メ**が**広報ぴっぷ**の表紙になります



写真例



▲参考(平成25年1月号の表紙)
※実際はカラーになります。

広報ぴっぷでは、新年を飾る平成26年1月号の表紙を、みなさんの「笑顔」の写真でいっぱい埋め尽くします。

●写真形式
VGA以上(できるだけきれいに)

●応募方法
メールの題名に投稿者の行政区と名前を入力してください。(無題だとメールが届かない場合があります)

日	月	火	水	木	金	土
		1	2 子育て相談	3	4 紙しばいの日	5
6	7 おもちゃであそぼう	8	9 子育て相談	10	11 みんなであそぼう	12
13	14 体育の日	15 おもちゃであそぼう	16 子育て相談	17	18 リズムあそびをしよう	19
20	21	22	23 体育館であそぼう	24 体育館であそぼう	25 だててからあそぼう	26
27	28	29	30 すすく子育て講座	31		

●注意点

①被写体の方了承を得たうえで、ご応募ください。

②写真は縦で撮ってください。

③1枚につき、被写体は1人

④写真例のように、なるべくアップで撮影してください。

⑤掲載は、被写体一人につき1回限りとさせていただきます。

⑥画像加工(特殊効果や文字の挿入)した写真は掲載できません。

⑦掲載に不適切であると思われる写真に関しては、掲載しない場合があります。

⑧投稿者が大多数の場合、表紙ではなく、他のページになる可能性があります。ご了承ください。

⑨携帯電話をお持ちでない方は、写真例のように写真を撮り、そのプリント、もしくはデータをご持参ください。

●問い合わせ
役場総務企画課広報係
☎85-4802



■応募先メールアドレス
koho@town.pippu.hokkaido.jp
(QRコードを利用すると簡単に便利です)

子どもの広場 10月の行事予定

子どもの広場

■開催日■ 毎週月・金曜日

(午前9時~正午、午後1時~3時)

■内容■ 入園前の親子を対象に、遊びや育児に関する情報提供や保護者同士の交流の場として開催しています。予約は不要です。

子育て相談

■開催日■ 毎週水曜日

■内容■ 保育士による子育て相談を行います。必要に応じて、保健師や栄養士も対応します。事前に予約が必要です。※町民カレンダーに掲載しています。

■すすく子育て講座 10月30日(水) 午前10時から

テーマ「0~3歳児さんの成長 ~親はどう接する?~」

講師 元旭川福祉専門学校 守屋陽子先生

申し込み 10月23日(水)まで

■問い合わせ■保健センター ☎85-2555

10月のお知らせ

びっぷちやうとしよかん ぶっくんの インフォメーションのーと

□開館時間 午前10時～午後6時
(木曜日は正午～午後8時まで)
□休館日 毎週月曜日(祝日の場合は次の日)
7日、15日、21日、28日
館内整理日 30日(水)

□ぶっくんナイト☆シアター
31日(木) 午後7時～
「ダイハード」
クリスマス・イブ。日本企業のハイテク高層ビルが武装テロリストにより占拠される。そこに偶然居合わせたニューヨーク市警のジョン・マクレーン刑事。たった一人の過酷で壮絶な戦いを描いたアクション映画の傑作。ブルース・ウィリス主演。1989年アメリカ映画。



『きょうのシロクマ』
あべ 弘士 / 作

これは、わたしが、ほっきょくでであったシロクマとアザラシのおはなしです。シロクマがやってきました。どうやらはらぺこのようです。あっ、アザラシみつけた。



『からだがよろこぶ! 菌活レシピ』
柚木 さとみ / 著

ご飯作りは毎日のこと。「菌活=美容や健康に良い」ということはもちろんですが、難しく考えすぎず、シンプルに食事を楽しむことから始めてみてください。菌活を楽しむためのちょっとした知識やヒント、そしてレシピを紹介しています。

私の読んだ本



『高く遠い夢ふたたび』
三浦 雄一郎 / 著

みなさんご存知の三浦雄一郎さんの著書です。「高く遠い夢ふたたび」世界一高く、そして、日本から遠くにあるエベレストに80歳の登頂に成功しました。その登山日記を記したのが本書です。80歳の登頂は三浦雄一郎さんが人類初なので、80歳のエベレストの登頂記は、本著しかありません。よく夢を持って人生を過ごしましょうと言われますが、本著を通して、そのことがいかに大切かが実感されました。そして、彼のその夢を実現させてしまいました。エベレスト登頂というのは、自分一人ではできません。多くの私たちの支えがなければなりません。私も、いろいろな人のおかげを大切に、実現不可能と思われるようなことでも自分の夢を大切に日々を過ごしていくことにします。もしかしたら今、その時かもしれません。

比布町の多くの方々と夢を語り合えたと思います。

ぜひ、読んでみてください。

◇今月の紹介者 森野憲仁(もりのりひと) ◆比布町立中央小学校教頭。平成24年4月より同校。



今月は日本の伝統芸能の一つ「詩吟」に挑戦しました。詩吟を聞いたことがない、もしくは、聞いたことのある方が吟じたことはないという方が大半だと思います。私もその一人でした。今回の体験に際しては不安な気持ちがいっぱいでしたが、そんな心配もよそに、詩吟の魅力を知りたい機会になりました。詩吟は漢詩や和歌などを独特の節回しで吟じ(歌い)ます。おへその下指3本分あたりにある「丹田」という身体の中心部分に向かって息をゆっくり流し込むように呼吸をします。発声練習を終え「呼吸も発声も無理に意識せず、楽しく大きな声で吟じましょう」と会員の皆さん。「お腹の底から声を出すと、健康にいいですよ」。その声はハツラツとして、実に明瞭です。

さて、今回は詩吟の定番「ベンセイシユクシユク ヨルカワワタル...」で始まる、上杉謙信が武田信玄に一刀を振り下ろした有名な川中島の一戦を題材にした漢詩、頼山陽の「不識庵(ふしきあん) 機山(きざん)」を撃つのに題す」をみんなで吟じました。会員の朗々として響きのあがる声がとても気持ちよく、聞いているだけで、ほれぼれしてしまいます。私はその声を聞きながら、お腹の底から空気を吸い、吐きだすことを心掛けて吟じました。体験を終えると、心がすっきりしたのと同時に、お腹が減っていました(笑)。こうした体への刺激が健康につながるものだと感じました。今回の体験で「詩吟」に対するイメージが変わりました。ぜひ、みなさんにも体験していただきたいです。

■白百合詩吟学院

*代表 舟根 徳夫さん
*開催日時 毎週火曜日、午後2時～3時
*開催場所 福祉会館
*健康、若さの秘訣は腹式呼吸で大きな声を出すこと。漢詩や歴史が好きの方にもおすすめです。いつでも見学や体験にいらしてください。

■サークル体験をさせてください!

「サークル体験なごみのわ⁺」では、体験取材をもとにサークル活動を紹介していきます。会の活動を広くPRしませんか。ぜひ、みなさんの活動に参加させてください。お気軽にご連絡を!

■問い合わせ
役場総務企画課広報係 ☎ 85-4802

虫の声 横隔膜騒ぐ 腹の声



広報係 オオニシ

情報満載

比布町役場 (代表)	85-2111
総務企画課	85-4801
	85-4802
税務住民課	85-4803
保健福祉課	85-4804
産業振興課	85-4806
建設課	85-4807
議会事務局	85-4808
農業委員会	85-4809
比布町教育委員会	85-2262
図書館	85-3354
体育館・改善センター	85-2513
保健センター	85-2555
農業対策室	85-4011
グリーンパークぴっぷ	85-2383
遊湯ぴっぷ	85-4700

わが家のアイドル



ひろせ りゅう
廣瀬 琉羽ちゃん

幸寛さん・茉奈さんの長男
(1歳6か月・寿町)

どこでも、ちよろちよろ元気!!
ワンワンがいたら、喜んで近寄っ
ちゃうよ♪ ボール大好き♡ 早く
パパとキャッチボールがしたいよ!!

みなさんのご家庭のかわいいアイドルをご紹介
ください。最近の写真とコメントを添えて、役
場総務企画課広報係にお寄せください。写真は
カラー・白黒を問わず、Eメールでの投稿もお
待ちしています。宛先は裏表紙をご覧ください。

お知らせします

比布町長選挙の
日程が決まりました

平成26年1月14日に任期満了となる比布町長の選挙日が次のとおり決定しました。
入院している方や施設に入所している方、体の不自由な方で自分で書くことができない方も投票できます。詳しくはお問い合わせください。
■告示日 12月10日(火)
■投票日 12月15日(日)
■期日前投票期間 12月11日(水)～14日(土)
▼立候補予定者説明会
■日時 11月1日(金) 午前10時から
■場所 福祉会館第3研修室

問い合わせ

町選挙管理委員会(役場総務企画課)

忘れずに接種を

インフルエンザ予防接種
▼高齢者等インフルエンザ予防接種
■日程 10月1日～平成26年1月31日
■場所 比布町高齢者等インフルエンザ予防接種実施医療機関(びっぷクリニックと旭川市内及び近郊の医療機関)
■対象者
①65歳以上の町民(接種日に満65歳になる方)
②60歳以上65歳未満であつ

て、心臓、じん臓もしくは呼吸器の機能、またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に障害等級1級相当の障害のある方
■接種費用(自己負担額) 1,050円
□町民税課税世帯の方
□町民税非課税世帯、生活保護受給世帯の方 無料(免除券が必要です)
▼季節性インフルエンザ予防接種費用還付のお知らせ
接種費用還付の対象になる方は、かかりつけの各医療機関で接種を済ませた後、必要書類とともに還付の手続きをしてください。なお、平成26年1月末までの接種分が還付

の対象となります。
■還付対象者 ①妊婦の方 ②0歳から18歳まで(高校生年齢相当)の方
■接種期間 10月1日～平成26年1月31日
■接種回数 0歳～13歳未満の方 2回 13歳以上の方 1回
※詳しくは、今月号の折込チラシをご覧ください。
■問い合わせ 保健センター

10月21日～27日は行政相談週間
一日行政相談所を開設します
年金・登記・道路・河川・福祉など役所の仕事や独立行

政治家の仕事、JR・NTTといった特殊法人などの仕事について、手続きがわからない、処理が遅い、間違っているなど、困っていることや希望することはありませんか。
総務省の行政相談は、このような国などへの苦情や要望を皆さんからお聞きして、その解決や改善に努めます。
なお、行政相談週間(10月21日～27日)にちなんで、次の日程で行政相談委員の協力による「一日行政相談所」が開かれます。お気軽にご相談ください。
■日時 10月22日(火) 午後1時～4時
■場所 福祉会館第2研修室

問い合わせなど

比布担当行政相談委員
岡田功さん(北4線8号)
☎85・2447

お知らせします

町営住宅入居者のみなさん
申請を忘れずに
▼住宅使用料の減免
毎年3月に入居者あてに送付している「収入認定通知書」

中、1か月の認定収入月額が0円の場合に、家賃の10分の1を減免します。
なお、家賃の減免を必要と認める方の収入を認定する場合には、仕送り、養育費、非課税所得の遺族年金、老齢福祉年金、遺族給付恩給、給付金も所得金額とみなし、基準に合わない場合は、減免の対象になりません。

減免の対象となるかどうかは住宅管理係で確認しますので、お問い合わせください。
▼同居親族等の入居・退去について
町営住宅の入居者は、同居人の異動があるときは必ず届出をしてください。
特に、新たに親族を同居させようとするときは、住民票等の異動をする前に町長の承

認を得なければなりません。収入等の基準により、同居ができないことがありますので、必ず事前に住宅管理係で手続きを行い、同居承認通知後に住民票の異動や引越しなどの手続きをしてください。
■問い合わせ 役場建設課住宅管理係

戸籍のまど

(9月15日までの届出)
※了承をいただいた方のみ掲載しています。
◆誕生おめでとう◆
(あかちゃん・行政区・保護者)
岩野 真之介 (緑町)
友希さん・真由美さん
舟田 花琉ちゃん (新町)
健人さん・あかねさん

3つの基礎年金があなたの一生をサポートします



老齢基礎年金 …65歳になったとき

(平成25年10月より)

40年間 国民年金保険料を納付	年額 778,500円	
25年間 保険料納付	15年間保険料未納	年額 486,600円
25年間 保険料納付	15年間 全額免除	年額 583,900円

※全額免除は、平成21年3月以前までの期間で計算しています。

20歳から60歳になるまでの40年間(480か月)の全期間保険料を納めた方は、65歳から満額の老齢基礎年金が支給されます。

障害基礎年金 …病気やけがで障害が残ったとき

年 1級	973,100円
額 2級	778,500円

国民年金加入中の病気やけがで障害等級表(1級・2級)による障害の状態にある間は、障害基礎年金が支給されます。

遺族基礎年金 …国民年金加入中に亡くなったとき

年 1,002,500円(妻)
額 基本額(定額): 778,500円+子1人の加算額: 224,000円

国民年金の加入者が亡くなったとき、その方によって生計を維持されていた「子のある妻」または「子」に支給されます。「子」とは、18歳到達年度の末日まで、または障害がある場合は、20歳までの子であることが条件となります。※子の人数によって加算があります。

☆☆ くわしくは、下記窓口でご相談ください☆☆

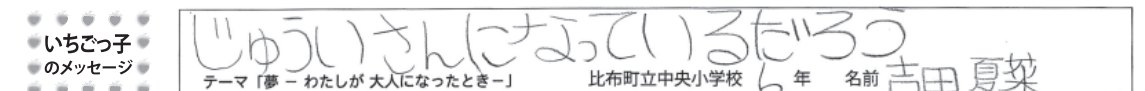
- 問い合わせ ■ 役場税務住民課戸籍年金係
- 旭川年金事務所 ☎27-1611 ■

まちの人口 (8月末現在)

総数	4,039人 (-14)
男	1,915人 (-3)
女	2,124人 (-11)
世帯数	1,858世帯 (-7)

※住民基本台帳登録数()は対前月増減数

税務住民課の窓口では、本人確認書類(運転免許証、住民基本台帳カード等)の提示をお願いしています。なりすましや第三者からの不正な届出、請求を防止するため、皆様のご協力をお願いいたします。



広報

ぴっぷ

11月号は11月6日発行予定です

ストップ・ザ・交通事故死

～めざせ 安全で安心な北海道～

magariかど

いつもきけんが かくれてる



10月の行事予定

- 5(土) さわやかマラソン
9:00 中央小学校周辺
- 6(日) 全町一般男女バレーボール大会
9:00 体育館
- 9(水) 産業建設常任委員会
15:30 役場 (議員控室)
- 11(金) コースチャンピオンPG大会
8:30 グリーンパークびっぷ
- 14(月) 第12回町民スポーツフェスティバル
9:00 体育館
- 15(火) 秋の火災予防運動 ～31日
- 19(土) ぴっぷの食と農を楽しもう! 秋の大収穫祭2013
10:00 体育館
- 20(日) 子ども会秋季全町一斉廃品回収
9:00 いちごアリーナ (集積場)
- 21(月) 第28回農業委員会総会
13:30 役場 (議場)
- 22(火) ラストコーラルPG大会
8:30 百年記念公園PG場
- 23(水) 総合特定健康診査 ～28日
保健センター
- 27(日) 中央小学校学芸会
8:45 中央小学校
- 11/1(金) 町民文化祭作品展示 ～3日
9:00 体育館
町長選立候補予定者説明会
10:00 福祉会館
- 3(日) 町民文化祭芸能発表
10:00 農村環境改善センター

※変更になる場合がありますので、無線放送などにご留意ください。



赤い羽根共同募金

10月1日～12月31日

健康講演会

クヨクヨしない ポジティブシンキングで 健康づくり

タレント・山形弁研究家

ダニエル・カール氏

11月21日(木)

午後1時～2時30分
農村環境改善センター
多目的ホール

問い合わせ
役場保健福祉課国保医療係
☎85-4804



ムページをご覧ください。

■問い合わせ ■
上川総合振興局地域政策部
課税課事業税関税係
☎46・5926

お知らせします
筋ジストロフィー医療講演会

筋ジストロフィー症患者とその家族の不安を解消することを目的に医療講演会を開催します。

■日時 ■11月2日(土) 午後1時30分～3時

■場所 ■旭川市ときわ市民ホール(旭川市5条通4丁目)

■内容 ■筋ジストロフィー症の治療研究の現況

■講師 ■国立精神・神経医療研究センター病院小児神経科医長 小牧宏文 先生

■参加費 ■無料

■問い合わせ ■
日筋協北海道地方本部旭川支部
☎35・1557

無保険での運行は犯罪です
自賠責保険・共済は加入が義務づけられています
自賠責保険・共済は、万一の自動車事故の際の基本的な

対人賠償を目的として、原動機付自転車を含むすべての自動車に加入が義務付けられています。自賠責保険・共済なしでの運行は法令違反ですので、ご注意ください。

四輪車はもちろんです、特に、車検制度のない250cc以下のバイク(原動機付自転車・軽二輪自動車)は、有効期限切れ、かけ忘れに注意ください。

■問い合わせ ■
北海道運輸局旭川運輸支局
☎51・5272

問い合わせ
役場保健福祉課国保医療係
☎85-4804

申し込みのお知らせ
農産加工室11月分
利用申し込みのお知らせ

11月に改善センター農産加工室の利用を希望する方は、5人以上のグループで、加工品目と数量をまとめて、お申し込みください。

■締め切り ■10月15日(火)

■抽選会 ■10月21日(月) 午前9時30分から、福祉会館

■問い合わせ ■
役場産業振興課特産振興係

情報をお寄せください
ボランティア活動を表彰します

町では、多年にわたりボランティア活動などを実践している町民に対し、比布町表彰条例に基づき表彰を行っています。

皆さんの周りに、次に該当するようの方がいましたら自薦、他薦問わず、11月1日(金)までにお知らせください。

なお、表彰には一定の基準がありますので、詳しくはお問い合わせください。

▼表彰の基準 美化活動やボランティア活動などを20年以上継続して実践している町民。なお、このような活動を

おおむね10年程度実践している町民には、感謝状を授与します。

■問い合わせ ■
役場総務企画課庶務係

弁護士に相談しませんか
全道一斉
すずらん無料法律相談

日ごろの悩みを弁護士に相談しませんか。もしかしたらあなたのその悩みは、法律で解決できるかもしれません。

北海道弁護士連合会では、弁護士が身近にいない地域の皆様にも、弁護士に相談できる機会をつくるため「全道一斉すずらん無料法律相談」を実施します。

相談するだけで解決できる悩みもあります。ぜひ、ご相談ください。なお、相談は無料ですが、事前に予約が必要です。

■日時 ■10月24日(木) 午後1時～3時

■場所 ■役場第1会議室

■予約締切日 ■10月23日(水)

■予約・問い合わせ ■
役場総務企画課生活安全係

お知らせします
農業委員会だより

【農業委員会総会の審議事項】
次の議案が審議され、承認されました。

第25回総会(7月22日開催)
◎農用地の買入協議に係る要請

1件 14,169㎡
◎農地法第3条の規定による許可申請(利用権設定)

1件 50,220.30㎡
◎農用地利用集積計画の決定(所有権移転)

2件 58,208.8㎡
第26回総会(8月19日開催)
◎農地法第18条第1項第2号による農地の合意解約

2件 58,208.98㎡
◎農地法第5条の規定による許可申請(権利の設定)

1件 19,976㎡

eLTAxで
法人の確定申告が
もつと身近に!

インターネットで法人道民税、法人事業税、地方法人特別税の申告、各種届出が提出できます。

詳しくは、地方税ポータルシステム(eLTAx)ホームページをご覧ください。

町民文化祭

◆作品展示
11月1日(金)～3日(日)
午前9時～午後8時 町体育館

◆芸能発表
11月3日(日)
午前10時～午後3時(予定)
農村環境改善センター

※作品展示に出展される方は、教育委員会にお問い合わせください。

問い合わせ 教育委員会社会教育係
☎85-2262

平成26年度版 町民カレンダー 写真撮影会

◆10月19日(土)
ぴっぷの食と農を楽しもう! 秋の大収穫祭2013

◆11月3日(日)
町民文化祭芸能発表

◆午前10時～午後2時

◆農村環境改善センターロビー

上記の日時以外でも
随時撮影します。
例会やサークル、少年団活動などへの出張撮影もしますので、お気軽にご連絡ください。

今年もやります
撮影会
お待ちしております!

問い合わせ 総務企画課広報係 ☎85-4802

第12回 町民スポーツ フェスティバル

10月14日

(体育の日)

午前9時 開会式(体育協会表彰式終了後)
午前9時30分 チャレンジスポーツ(運動適正テスト)

◆参加資格 町民または町内に勤務している方(10月1日現在)

◆参加料 高校生以下100円
18歳以上200円

◆申し込み 10月3日(木)までに参加料を添えてお申込みください。

問い合わせ 町体育協会 ☎85-2262
(事務局:教育委員会スポーツ振興係)

※○内の数字は順位(敬称略)
町内関係者のみ

- ◆第43回北海道高校新人選手権ソフトテニス大会旭川支部予選会
(8月17・18日・旭川市)
【男子ダブルス】③久保田健斗
【女子ダブルス】③西銘美咲
- ◆第8回ななかまどバドミントン大会
(8月18日・鷹栖町)
【男子】B部▽③有岡修治・有岡亮祐
- ◆第1回北海道中学生ソフトテニス選手権シングルス大会上川代表戦
(8月24日・旭川市)
【女子】①加地咲実②藤田晃③加地萌実
※上川地区代表となった右記の3選手と、7月13・14日、

このコーナーでは、スポーツや文化活動などの話題を紹介します。みなさんからの情報をお待ちしています。新聞などに掲載された情報も掲載しています。

新十津川町で開催された日本ソフトテニス連盟競技者育成プログラム(STEP2)U-14北海道選手権予選会で4位に入賞した渡邊真衣選手は、12月26日、岩見沢市で開かれる全道大会に出場します。

◆第46回全町ソフトボール大会
(8月25日・びつぷ球場ほか)
【A級】▽①新町②みなみまちユース③蘭留振興会、中町
【B級】▽①緑町B②寿町Aチーム③寿町Bチーム、東町

◆第2回旭川しんきん杯小学生ソフトテニス大会
(8月31日・旭川市)
【女子】5・6年▽①大川彬

◆第4回全空知小学生ソフトテニス大会
(9月1日・美唄市)
【女子】▽6年の部①大川彬

▽4年の部③山田萌華・平野心海



◆第67回比布中学校学校祭
(9月8日・比布中学校)
【弁論大会】▽最優秀賞Ⅱ高田知希(3年)▽優秀賞Ⅱ半澤風人(2年)▽優良賞Ⅱ浅野優菜(3年)、武井すみれ(1年)
【合唱コンクール】最優秀賞Ⅱ3年

◆旭川軟式野球連盟少年部北支部秋季大会

(9月7・8日・びつぷ球場ほか)
▽Bクラス①比布野球少年団
◆第42回会長杯バドミントン大会
(9月8日・鷹栖町)
【男子シングルス】3部③吉本宏太

◆第8回ゴーセン杯争奪北海道小学生ソフトテニスオホーツク大会
(9月8日・北見市)
【女子】▽6年③大川彬▽4年以下③本多桃子・平野心海

◆第17回道北地区熟年者パークゴルフ大会
(9月11日・グリーンパークびつぷ)
【男性】70歳以上74歳以下③大古場秀雄

◆月例会パークゴルフ大会
(9月13日・百年記念公園)
【男性】①小室英雄②山口一③岡部省吾

【女性】①尾崎誠子②酒向英子③戸野塚恵子

◆全町(ダブルス)バドミントン大会
(9月15日・町体育館)
【小中学生】▽前半戦①神野

鈴音・工藤直樹②齋藤奏一朗・工藤竜樹③有岡紗希・高橋史佳▽後半戦①有岡紗希・工藤竜樹②神野鈴音・高橋史佳③齋藤奏一朗・工藤直樹
【男子】▽1部①有岡亮祐②吉本宏太・有岡修治▽2部①内沢義治③巻克哉・齋藤慎也
【女子】▽2部①高橋弘美②太田とみ・山内舞③神野英美子



太田とみ③齋藤慎也
◆第28回全道選抜小・中学生ソフトテニス大会
(9月15日・新ひだか町)
【女子】▽6年②大川彬

◆第18回交通安全パークゴルフ大会
(9月17日・百年記念公園)
【男性】①澤田博②小室英雄③五十嵐義秋
【女性】①橘満子②酒向英子

③尾崎誠子
比布野球少年団
全道大会で第3位に
太陽グループ杯
全道少年軟式野球選抜大会



比布野球少年団が、9月14日・15日に札幌市で開催された「太陽グループ杯全道少年軟式野球選抜大会」で3位に輝きました。
同少年団は、8月17日に開催された旭川分会予選大会、同月31日に行われた上川支部代表決定戦で優勝し、全道大会への出場を手にしました。
9月5日、町役場を訪れ、伊藤喜代志町長と谷義則教育長に全道大会への出場を報告。健闘を誓いました。
全道大会では、持ち前の打線が力を発揮し、3位に輝きました。おめでとうございます。

●問い合わせ●
役場産業振興課商工労働係
☎85-4806

ぴっぷ
消費生活ニュース

・・・ひとりひとりが気をつけよう・・・

格安のはずが20万円の工事に!?! 屋根工事の契約トラブル

突然に家を訪問し、「修理しないと大変なことになる」などと不安をあおり、その場で契約を結ばせるリフォームに関する相談が多く寄せられています。他にも「今なら通常料金の〇割引」などと契約をせかされたり、長時間居座られて勧誘される等のケースもあります。

リフォーム工事を頼む際には、複数業者から見積もりを取ること大切です。訪問販売の場合、工事が終わっていてもクーリング・オフできる場合があります。困ったときは、消費生活センター等にご相談ください。



◆◆主な相談事例◆◆

◎「近所で工事をしているのであいさつに来た」と訪ねてきた男性から、「お宅の屋根が傾いているのが気になっていた。隣の家に迷惑がかかると大変だ。今なら残っている材料を使って格安で直してあげる」といわれ、安いのならと修理をお願いした。作業終了後「屋根が浮いている。このま

まだと雨漏りするので屋根全体を工事したほうがいい」といわれ、雨漏りしたら大変だと慌ててしまい、約20万円の工事の契約をした。しかし、冷静になってみると契約を急ぎすぎたような気がする。クーリング・オフしたい。(60歳代 男性)

◆◆消費者へのアドバイス◆◆

- 「ここままでは危険」とか「地震が来たら家が崩れる」などという言葉簡単に信用してはいけません。家のリフォーム工事は家族や知人に相談するなど、しっかりとした判断が必要です。
- 「今ならキャンペーン中だから」という言葉で、契約を急がせる業者もいます。リフォームなどは複数の業者から見積書をとって安心できる業者にお申し渡しましょう。



～不審な勧誘は絶対に取り合わないこと～

■消費者ホットライン ☎0570-064-370 ■旭川市消費生活センター ☎0166-22-8228
すぐに消費生活センターに相談しましょう

8.18 ノルディックウォーキング講習会を開催



▼町教委が旭川ノルディックウォーキングクラブの加藤英二代表を招いて講習会を開催。町民21人が参加し、心地よい汗を流しました。

8.22 楽しんで！笑って！『高齢者の集い』



▼町が75歳以上の方を対象に『高齢者の集い』を開催し、206人が参加。アトラクションやゲームなどで楽しい時間を過ごしました。

8.27 被害者にならないで！実践型防犯教室を開催



▼旭川中央警察署が町福祉会館で防犯教室を開催。侵入盗が家に入る手口を実践し、防犯設備と防犯意識強化の必要性を学びました。

8.28 地域支え合いネットワーク推進事業講演会



▼町地域包括支援センターがさわやか福祉財団の堀田力理事長を講師に招き、地域の助け合いの大切さについて講演を行いました。

8.30 高橋はるみ知事が来町『まちかど対話』



▼高橋知事は、障害者就労継続支援事業所のNPO法人ワークサポート フレンズを訪れ、同施設の活動状況を見学していただきました。

9.1 大きく育ったね！トウモロコシと枝豆



▼町教委が「子ども体験教室」を開催。小学生14人が参加し、今年6月に水道政一さん（東町）の畑に植えた野菜を収穫しました。

9.3 生きがいの一つ『奉仕作業の日』



▼町老人クラブ連合会では毎年『奉仕作業の日』を設定。会員約50人が参加し、中央小学校など町内4か所で清掃作業を行いました。

9.10 町議会を見学して議会の仕組みを学ぶ



▼中央小6年生32人が総合学習の時間に町議会を傍聴。児童たちは町議と町側との議論に耳を傾け、真剣にメモを取っていました。

9.13 「上川管内高齢者学びのつどい」を開催



▼町農村環境改善センターで上川管内市町村の高齢者大学などで学ぶ学生たち約250人集い、実践発表や主張発表が行われました。

9.8 「恒久平和を誓う」戦没者追悼式



▼町戦没者追悼式が町農村環境改善センターで行われ、遺族や関係者など約70人が参列。黙とうをささげ、恒久平和を誓いました。

9.13 国道40号沿いで秋のクリーン作戦実施



▼農協青年部や商工会青年部など5団体で構成する町青年会議が13日早朝、国道40号線沿い約3キロの区間でごみ拾いを行いました。

9.14 特別養護老人ホームあそか苑で「敬老会」



▼あそか苑が敬老会を開催。百寿、米寿、喜寿を迎えた方々に記念品などが手渡され、家族らからもお祝いの拍手が送られました。

ご来場をお待ちしています

ぴっぷの食と農を楽しもう！ ～秋の大収穫祭 2013～

今年も比布の秋を楽しむイベント
「ぴっぷの食と農を楽しもう！秋の大収穫祭 2013」が次のとおり開催されますので、ぜひお越しください。

- ◆日時◆ 10月19日(土) 午前10時～午後1時30分
- ◆場所◆ 町体育館
- ◆内容◆ 町内産農産物の試食や販売、楽しいゲームなど
- ◆問い合わせ◆ 同実行委員会事務局(農業対策室) ☎85-4011

健康生活

インフルエンザ予防接種の時期について

毎年、規模の大小はありますが、インフルエンザが流行しますが、予防接種を受けるのも方法の一つです。
インフルエンザに対するワクチンの効果が現れるまでには、一般的には接種後約2週間程度かかります。その効果は約3か月間持続するとされています。また、過去に同じ型のインフルエンザにかかっているか、ワクチン接種歴があるかによって、効果が現れるまでに差があると考えられています。

インフルエンザの流行は、12月の下旬から3月上旬が中心です。12月上旬までに接種することをお勧めします。2回接種の場合は、2回目は1回目から1〜4週間あけて接種しますので、1回目を早めに接種しましょう。最も免疫を獲得する効果が高い

のは、1回目の接種と2回目の接種間隔がおよそ4週間とされていますが、体調不良などで4週間以上あいても大丈夫です。また、既にインフルエンザが流行し始めていて、2回目の接種を急いで行いたい場合は、不活化ワクチンです。1週間以上あいていれば接種が可能です。

インフルエンザの流行は、地域性があり、全国的な流行が始まって、地域によってはまだ流行しない場合もあります。その逆に全国に先駆けて流行する場合もあります。免疫ができるまでの期間を考慮して、流行がピークになるまでに間に合うか間に合わないかを、医師と相談して接種することをお勧めします。

■お知らせ■

ぴっぷクリニックでは、10月15日からインフルエンザの予防接種が始まります。予約も承りますので、お気軽にお問い合わせください。

◇ 町立ぴっぷクリニック ◇
院長 加藤一哉

毎月第2・4水曜日 9:00～15:00 は、旭川医大第3内科(消化器内科)の専門医師が診察します



この腕で作ってきたこと
それが俺の自慢

生涯現役 な人

信濃平作^{さん}
(101歳・東町)

Profile

明治45年生まれ、岩内出身。昭和12年、結婚を機に比布へ転入。信濃板金工業所を開業。農機具などの加工板金を手掛けた。



播種器を語る信濃さん

このコーナーは、生涯現役で活躍している町内の高齢者を紹介します。皆さんからのご紹介もお待ちしていますので、役場総務企画課広報係までご連絡をお願いします。

「大事にしてくれる人がいてうれしい。本当に懐かしい」と職人は、優しいまなざしで、わが子を見つめていました。

「旭川の親方のところまで修行後、比布で開業し、この種まき器を作った。あのころは専門的にこればかり作ったものだ」と信濃さん。パーツを作って、4、5日かけて組み立てる…。そんな日々が続いていたそうです。「種を落とす部分を作るのに苦労した。足のハンダ付けも難しかった」と当時の苦労を話してくれました。

「俺が作った機械だぞ」と自分の腕をたたいてみせる信濃平作さんは、101歳。見つめる先にある、たこ足型の播種器（種まき器）には特許番号が入った「信濃板金製作所」のラベルが。「このラベルがいいんだ」と満足げな表情を見せてくれました。

この機械は田んぼに種をまく機械で、昭和初期の農業には欠かせない道具の一つでした。町民の方が保管していたものを信濃さんに見せたいと持ってきてくれました。

広報ぴっぴ 10月号 No.661
2013(平成25)年10月2日

- 発行 比布町
- 編集 総務企画課広報係
〒078-0392
北海道上川郡比布町北町1丁目2番1号
☎0166-85-2111(代表)
0166-85-4801・4802(総務企画課直通)
- ホームページ
<http://www.town.pippu.hokkaido.jp>
- Eメール
ichigo@town.pippu.hokkaido.jp

■表紙のことば■

Magic Tape「～マジックテープの様に、離れず結束して、学校祭を成功させよう～」をテーマに第67回比布中学校学校祭が9月8日、同校で行われました。クラスで選抜された生徒による弁論大会や学年発表会などを披露。また、各教室には生徒が製作した木工や模写などの美術作品が展示されました。

